

# 香川大学 教育実践総合研究

第49号 2024年

	◆研究論文・実践報告
近藤広理・植田和也	1 素朴概念に関する基礎的研究と理科授業の一提案 —雲の学習に着目して—
松井剛太・大竹咲枝 太田祐希・九郎座仁美	11 特別な配慮を必要とする子どもの居場所づくり —幼稚園における事例から—
炭山あい・岡田涼 佐藤明宏・山本茂喜	23 多様な子どもたちの参加を目指す小学校国語科授業の在り方 —「一つの花」の実践から—
川田英之	35 鑑識眼の育成に関する一考察 —哲学対話の授業実践を通して—
森川芳彦・小林敬芳 松下圭輔・圖子美由紀 榎並浩・多田守 西田智子・青山夕夏 坂井聡	47 感覚機能分析に基づく投球動作の指導を通じたバランスと協調運 動の向上 —特別支援学校中学部における作業療法士と教師の協働—
松島充・岡田涼 清水顕人・伊丹健人	57 「理論と実践の往還」を実現する教職大学院での授業デザイン —数学教育学と教育心理学の理論をもとに—
清水顕人	69 小学校道徳科の授業における子供の自己評価に関する研究
大久保智生・鈴木修斗 高橋範久・有吉徳洋 高岡令子・山本木ノ実	79 中学生を対象とした防犯教育プログラムの開発および効果検証 —防犯アプリを活用した防犯教育の改善—
時岡海大・植田和也	87 小学校道徳科における「国際理解、国際親善」に関する教科書教材 の比較による一考察
宮前義和・加藤隆芳 中島栄美子	99 香川県の教員等人材育成方針に基づく教職大学院の特別支援教育 に関する実習の検討
笹屋孝允・一色玲子	107 オンライン授業研究プラットフォームの構築 —学部「教育の方法と技術（情報機器及び教材の活用を含む）」の 授業における実践研究—
江崎広典・神野幸隆	121 第6学年算数科「拡大と縮小」における直観を活かし見通しにつな げる学習指導 —教材と発問を手がかりにして—
	◆教職支援開発センター活動報告

香川大学教育学部

760-8522 高松市幸町1番1号

## 編集方針

「香川大学教育実践総合研究投稿要領」第2項の「香川大学教育実践総合研究（以下、「教育実践総合研究」という。）は、教科教育・教育臨床など広く教育実践に関する独創的な研究論文・実践報告、資料（研究ノート、研究動向の紹介など）及び香川大学教育学部附属教職支援開発センター（以下、「教職センター」という。）の活動報告などを掲載する」に基づき、「教育実践総合研究」は、以下の編集方針に基づくものとする。

1. 「教育実践総合研究」は「香川大学教育学部研究報告規程」に定める投稿者（原則として、教育学部教員とする。）による者のほか、香川大学教育実践総合研究編集会議（以下、「会議」という。）が特に依頼した者の原稿をもとに編集する。
2. 「教育実践総合研究」に、研究論文・実践報告、資料（研究ノート、研究動向の紹介など）及び教職センターの活動報告などの区分を設ける。
  - 1) 研究論文・実践報告は、教科教育・教育臨床などの広く教育実践に関する独創的な内容とする。
  - 2) 資料は、教育実践に関する記録、研究ノート、研究動向の展望、国内外の教育実践に関する最新の現況報告などの内容とする。
  - 3) 教職センターの活動報告は、事業報告、活動日誌などの内容とする。
  - 4) 会議が特に依頼した者の原稿は、上記の1)、2)及び3)のいずれかの内容とする。
3. 依頼論文等を含む投稿原稿の取り扱いは会議において決定する。
4. 採録された原稿の掲載順は、掲載区分ごとに原稿の受付順とする。